

◎岡山県監査公表第八号

地方自治法（昭和二十二年法律第六十七号）第一百九十九条第二項の規定により、平成十八年度の行政監査を実施したので、その結果を次とおり公表する。

平成十九年三月二十三日

岡山県監査委員
岡山県監査委員
岡山県監査委員
岡山県監査委員

平吉井鈴
野永元木
温謙乾一
惠一郎茂

監査公表

岡山県公報

発行
岡山県
岡山県岡山市内山下
二丁目4番6号
定価 1箇月2,330円

平成18年度行政監査結果

〔 平成19年3月23日
岡山県監査公表第8号 〕

岡山県監査委員

目 次

第 1	監査の概要	1
1	監査のテーマ	1
2	監査の趣旨及び目的	1
3	監査の対象	1
4	監査の対象年度	1
5	監査の項目及び着眼点	1
6	監査の実施時期	1
第 2	平成17年度における情報システムの保守委託の状況	2
第 3	岡山県における情報化の進展	3
1	情報化の進展	3
2	電子県庁の推進	3
3	組織体制	4
第 4	監査の結果	4
1	情報システムの必要性	4
2	情報システムの保守委託の設計積算	4
3	情報システムの保守委託の契約方法	5
4	保守委託の検収等	5
第 5	終わりに	6
1	契約における競争性、透明性について	6
2	人材育成について	6
3	情報システムの管理主管部署の強化について	6

別 表

別表	情報システム保守委託行政監査対象事業一覧表	7
----	-----------------------	---

第1 監査の概要

1 監査のテーマ

情報システムの保守委託等について

2 監査の趣旨及び目的

県では、情報化の進展に伴い、多様なシステムが整備され、各種業務に活用しているが、これらの情報システムの保守委託等について、競争性及び透明性を確保しつつ、経済的、効率的かつ効果的に執行されているかを検証し、今後の行政事務の改善に資することとした。

3 監査の対象

(1) 監査の対象業務

県が外部に委託した情報システムの保守業務を対象として実態調査を行い、監査対象の選定は、次の項目を基に行った。

ア 情報システムの保守委託契約金額が100万円以上のもの

イ 岡山情報ハイウェイに係る設備の保守業務委託

ウ 情報システムの運用業務委託契約で金額が大きいもの

その結果、別表に掲げる41件（契約金額690,895,049円）を監査対象とした。

(2) 監査の対象機関

対象事業を実施した知事部局、教育委員会、警察本部及び出先事務所

4 監査の対象年度

平成17年度

5 監査の項目及び着眼点

(1) 情報システムの必要性

ア 導入目的は明確に示されているか。

イ 導入目的は事業遂行に必要不可欠か。

(2) 情報システムの保守委託の設計積算

ア 仕様書は適切なものになっているか。

イ 保守委託の積算方法は適切か。

(3) 情報システムの保守委託の契約方法

ア 契約方法は適切か。

イ 隨意契約理由及び業者選定理由は適切か。

(4) 保守委託の検収等

ア 保守業務の進行管理は適切に行われているか。

イ 履行確認は適切に行われているか。

6 監査の実施時期

平成18年6月から平成19年2月まで

第2 平成17年度における情報システムの保守委託の状況

契 約 方 法 所 属	監 査 対 象						平 成 1 7 年 度 情 報 シ ス テ ム 保 守 委 託	
	指名競争入札		特命随意契約		計			
	件数	金額（円）	件数	金額（円）	件数	金額（円）	件数	金額（円）
総務部			7	25,919,276	7	25,919,276	46	74,025,523
企画振興部	1	22,251,000	8	464,688,864	9	486,939,864	29	520,378,964
生活環境部			3	21,597,240	3	21,597,240	5	22,296,240
保健福祉部			2	4,275,846	2	4,275,846	19	14,096,716
産業労働部			1	6,635,580	1	6,635,580	1	6,635,580
農林水産部			2	14,123,130	2	14,123,130	9	16,541,196
土木部			5	56,724,297	5	56,724,297	6	57,018,297
出納局			3	16,138,311	3	16,138,311	6	17,112,291
企業局			1	1,230,600	1	1,230,600	4	1,784,016
教育委員会			4	20,646,465	4	20,646,465	13	34,219,365
警察本部			4	36,664,440	4	36,664,440	7	38,785,611
計	1	22,251,000	40	668,644,049	41	690,895,049	145	802,893,799

(注) 実態調査、監査資料に基づき集計

第3 岡山県における情報化の進展

1 情報化の進展

県では、平成8年に策定した「岡山県高度情報化基本計画」に基づき、全国に先駆けて岡山情報ハイウェイをはじめとする地域における高度情報化を先導し、地域活性化を推進してきた。その後の急速なIT革命の進展、岡山情報ハイウェイ基幹回線の整備完了等を踏まえて、平成13年に、IT施策を戦略的に明らかにした「おかやまIT戦略プログラム」を、さらに、同プログラムの進化・発展版として、平成16年に「おかやまIT戦略プログラムee (evolution edition)」を策定し、「情報先進県おかやま」にふさわしい取組を、戦略的、重点的に推進してきた。

これまでの取組を通じて形成された数々の『優位性』を最大限に生かしながら、県政の基本目標である「快適生活県おかやま」の実現に向け、誰もが、いつでも、どこでも、ネットワークを自由に活用して、生活の様々な面でITの恩恵を実感できる便利で活力のある社会“ユビキタス・フィールド岡山”を目指し、ハード面に着目した「岡山情報ハイウェイ・セカンドステージ構想」及びソフト面に着目した「コミュニティIT・タウン構想」を柱とした「新おかやまIT戦略プログラム～おかやまITイニシアティブ～」を平成19年1月に策定し、平成19年度からさらなる情報化の進展を図っていくこととしている。

2 電子県庁の推進

行政手続の電子化を図る「電子県庁」を実現するため、平成14年に『岡山県行政情報化推進計画～快適e県庁おかやま』及び『おかやま全県統合型GIS基本計画』を策定し、「行政サービスの向上」による県民満足度の向上及び「行政の簡素・効率化」による行財政改革の推進を図っている。

- ・電子行政サービス（行政手続の電子化）の推進

- ・電子申請・届出、電子入札、電子調達、地方税電子申告、電子収納等
- ・行政事務の共同アウトソーシングの推進
- ・ホームページ等による行政情報の積極的提供
- ・行政内部事務の電子化の推進
- ・おかやま全県統合型GIS事業の整備・活用

3 組織体制

岡山県における情報システムの管理主管部署は次のとおりである。

知事部局	企画振興部 情報政策課
教育委員会	教育庁 総務課
警察本部	警務部 情報管理課

第4 監査の結果

1 情報システムの必要性

いずれの情報システムも導入目的及び必要性については、住民の利便性の向上及び事業の効率化及び迅速化による事務コストの縮減等の経済性の視点から必要なものと認められた。

2 情報システムの保守委託の設計積算

(1) 仕様について

仕様については、仕様書がなく、業者と協議の上、保守を行っているものが1件、業者が作成した仕様書をそのまま使用しているものが1件、見受けられた。

(2) 保守委託の積算方法について

ア 工数については、監査対象機関において、独自に算出しているものが12件あった。

また、業者からの参考見積を基に算出しているものが20件、過去の実績を基に算出しているものが8件あったが、どちらも算出の根拠を示していないものが多く見受けられた。

イ 単価については、予算単価を使用しているものが21件、業者からの参考見積金額をそのまま使用しているものが10件、過去の実績（前年と同額）としているものが6件、物価版を使用しているものが3件と各システムごとに異なっており、使用単価の根拠を示していないものが多く見受けられた

ウ 積算に当たって、工数・単価の算出を「一式」として積算して、詳細な内容がないものも見受けられた。

工 数	業者参考見積	20件
	独自算定	12件
	過去の実績	8件
	「一式」として算定	1件
単 価	予算単価	21件
	業者参考見積	10件
	過去の実績（前年と同額）	6件
	物価版	3件
	「一式」として算定	1件

3 情報システムの保守委託の契約方法

(1) 契約方法について

契約方法については、指名競争入札が監査対象41件のうち「岡山情報ハイウェイに係る光ファイバケーブルの保守業務」1件のみで、残りは特命随意契約となっていた。

(2) 随意契約理由について

随意契約理由については、すべて地方自治法施行令（昭和22年政令第16号）第167条の2第1項第2号の「その性質又は目的が競争入札に適しないもの」となっており、契約の相手方はシステム開発業者となっていた。

4 保守委託の検収等

保守委託の進行管理及び履行確認については、受託業者に依存し、十分に行われているとは思われないものが見受けられた。

第5 終わりに

今回の行政監査は、平成17年度において執行された145件の情報システムの保守委託等の中から抽出した41件の保守委託等を対象として実施したものである。その結果として、一部において改善又は検討をする事項が見受けられたので、経済性及び効率性の観点から、情報システムの保守委託事務の見直しを行うとともに、適正な事務の執行に努められるよう望むものである。

1 契約における競争性及び透明性について

監査対象41件の契約方法は、指名競争入札が1件で残りは特命随意契約となっていた。また、情報システムの保守委託全体でみても契約方法は、指名競争入札が1%，競争随意契約が6%，特命随意契約が93%となっていた。

特命随意契約の中には、当初のシステム開発時に運用期間中の保守委託を含めて競争随意契約を行い、競争性を確保しているものも見受けられたが、全体として特命随意契約の割合が高いということは、競争性及び透明性が確保されているとは言い難い。

現在、県の業務委託に係る契約方法についての見直しが検討されている中、情報システムの契約方法についても競争性及び透明性の観点から契約方法の見直しについての検討が望まれる。

2 人材育成について

各情報システムを担当する職員は、情報システムに関する専門的知識が不十分なため、システムの積算、進行管理、履行確認等を委託業者に依存している状況にある。

そのため、今後、担当職員を対象とした専門的な研修制度を設けるなど人材の育成を図るための方策の検討が望まれる。

3 情報システムの管理主管部署の強化について

岡山県を取り巻く社会及び経済状況が大きく変わっているおり、県民のニーズに迅速かつ効率的に対応するためには、情報システムの必要性及び重要性はますます増すものと考えられる。

そのため、情報システムの管理主管部署においては、全庁的に情報システムの現状を把握するとともに、その問題点及び課題を検討して経済的かつ効率的な運用を図ることを目的として、総合的な調整機能の強化を図ることはもとより、各情報システム所管課において運用している情報システムに対する支援体制の検討が望まれる。

(別表)
情報システム保守委託行政監査対象事業一覧表

整理番号	情報システムの名称	情報システムの内容等	契約金額 (円)	契約種別	
				1 競争入札	2 特命随意契約
1	予算編成システム	予算編成業務・予算管理業務システム	5,880,000	2	財政課
2	岡山県防災地図情報システム	おかやま全県統合型GISシステムに避難所等の防災地図情報を提供するとともに詳細な地図情報に災害発生位置等を表示し、防災対策に役立てるシステム	1,344,000	2	危機管理課
3	岡山県防災情報システム	気象情報、河川情報及び気象台情報をWebでリアルタイムに市町村等の防災関係機関に提供するシステム	10,710,000	2	危機管理課
	岡山県緊急防災情報システム	気象台からの気象予警報を受信したデータを市町村等へ通知及び防災情報システムで閲覧できるシステム			
4	汎用申請受付システム	電子申請による県民の利便性向上及び申請に係る事務処理を効率化を図るシステム	13,433,962	2	情報政策課
5	文書管理システム	行政文書の作成・保存の効率化及び電子決裁によるペーパーレス化を図るためのシステム	14,605,227	2	情報政策課
6			16,128,000	2	情報政策課
7	汎用型テレビ会議システム	本庁と出先機関との会議に使用するだけでなく、県と市町村との会議にも使用できるテレビ会議システム	2,940,000	2	情報政策課
8	岡山情報ハイウェイ	岡山情報ハイウェイに係る行政系ネットワーク・公開系ネットワーク保守	95,287,500	2	情報政策課
9		岡山情報ハイウェイ基幹回線である光ファイバケーブル保守	22,251,000	1	情報政策課
10		サーバ機器保守	32,906,370	2	情報政策課
11		ATM機器保守	16,447,410	2	情報政策課
12	電子計算組織	財務会計、給与事務、税務事務等86業務の処理システム	272,940,395	2	情報政策課
13	循環資源情報提供システム	循環資源に関する電子情報を収集蓄積、整理・加工して提供するシステム	4,032,000	2	循環型社会推進課
14	生活保護システム	生活保護施行事務の処理システム	2,793,210	2	障害福祉課

15	e－プラザ岡山に係るネットワーク	e－プラザ岡山に入居するベンチャー企業に対して高速な情報通信環境を提供するシステム	6,635,580	2	新産業推進課
16	農林水産部積算システム	農林水産部の土木工事積算業務の処理システム	3,046,680	2	農政企画課
17	電子入札共通基盤システム	電子県庁を推進し、発注過程の透明性の向上並びに入札参加者の負担軽減及び発注事務の省力化を図るシステム	10,088,925	2	技術管理課
18	岡山県公事業総合情報システム	公共工事の執行に係る事務（本庁業務、業者登録許可、出先執行課所業務、入札経理担当業務等）のシステム	24,982,272	2	技術管理課
19	災害復旧事務処理システム	県内における県・市町村の災害復旧事務を円滑かつ効率的に行うシステム	2,123,100	2	河川課
20	岡山県水防テレメーターシステム	県内に設置している雨量・水位局の観測情報をリアルタイムに収集するシステム	14,805,000	2	河川課
21	土砂災害情報システム	県内各地における降雨量をリアルタイムで収集し、土砂災害の警戒避難に資するためのシステム	4,725,000	2	砂防課
22	電子収納システム	電子申請に伴う手数料等の収納システム	6,449,625	2	会計課
23			6,846,000	2	会計課
24	公用車予約管理システム	公用車の予約を管理するシステム	2,842,686	2	用度課
25	公営企業会計システム	企業局の経理業務の処理システム	1,230,600	2	企業局
26	学校ネットワークシステム	岡山県情報ハイウェイネットワークの県立学校公開系ネットワークシステム	9,303,000	2	教育庁・指導課
27	例規情報総合システム	法令及び様式の提供並びに検索機能による法令検索のシステム	3,601,500	2	警察本部・警務課
28	通信指令システム	岡山県警察の通信指令の業務システム	26,920,020	2	警察本部・通信指令課
29	発信地表示システム	通信指令業務で使用する発信地表示システム	1,365,420	2	警察本部・通信指令課
30	交通規制管理システム	交通規制情報の管理システム	4,777,500	2	警察本部・交通規制課
31	学内事務処理システム	学籍・履修・成績の教務システム及び学生証発行・在学証明・保健管理の学生システム	1,516,200	2	岡山県立大学
32			4,017,258	2	岡山県立大学

33	入試電算システム	入試業務システム	1,110,264	2	岡山県立大学
34	岡山県立記録資料館システム	県立記録資料館所蔵資料の管理及びインターネットを介したデータの公開システム	1,341,554	2	県立記録資料館
35	岡山県大気汚染監視システム	県内の大気汚染の状況を常時監視し、大気汚染の状況が著しく悪化したときに情報又は注意報を発令し関係機関に通報するシステム	13,125,000	2	環境保健センター
36	環境放射線等監視システム	独立行政法人日本原子力研究開発機構人形峠環境技術センター周辺の環境を保全・監視するため、連続観測局を設置し、環境放射線等を常時監視するシステム	4,440,240	2	環境保健センター
37	オーダリングシステム	医療従事者が検査指示、処置内容、薬剤処方等の情報をコンピュータに入力し、検査、会計、看護等の担当部門に伝達する病院管理業務システム	1,482,636	2	県立岡山病院
38	岡山県生物科学総合研究所情報システム	生物科学総合研究所におけるインターネット・研究情報・図書館・会議室・展示室・温度湿度監視等のシステム	11,076,450	2	生物科学総合研究所
39	図書館業務システム	県立図書館利用者データ管理(貸出、返却、利用者登録、予約等)・蔵書管理等の図書館業務システム	4,032,000	2	県立図書館
40	蔵書検索システム	一般利用者がインターネット上で所蔵資料の検索、貸出予約等を行うことができるシステム	1,011,465	2	県立図書館
41	生涯学習情報提供システム「ぱるネット岡山」	生涯学習の様々な情報をインターネット上で提供するシステム	6,300,000	2	生涯学習センター
合 計			690,895,049		



古紙配合率100%再生紙を使用しています